

【下水道ビジョン】委員会意見等以外のその他の変更点

	ページ		内容
	旧	新	
1	3	3	下水道普及率を令和3年度の数値に修正しました。
2	5, 7, 18	5, 7, 18	「行政区内人口」という用語が分かりにくいため、「総人口」という用語に変更しました。
3	5	5	グラフ「総人口・下水道接続人口と有収水量」において、総人口の値に誤りがありましたので修正しました。また、グラフにデータラベルを追加し、本文の説明も追加しました。
4	6	6	「民家が点在している区域は整備効率が悪い」という表現を「民家が点在している区域や道路が狭い区域は、整備効率が悪く、整備費が割高になる」という表現に変更しました。また、下水道普及率を令和3年度の数値に修正しました。愛知県平均と全国平均は公表され次第修正します。
5	7	7	整備状況図を令和3年度に修正し、合流区域を追加しました。
6	8	8 ～ 9	管きょ延長を令和3年度の数値に修正しました。また、本文に「刈谷市下水道ストックマネジメント計画」と雨水ポンプ場の説明を追加し、管きょ破損や陥没事故事例の写真を変更・追加しました。
7	10	10	地震動によるマンホールの横ずれ対策についての記載を追加しました。また、グラフ「刈谷市の重要な汚水管きょの耐震化率」には、マンホールの横ずれ対策の進捗が反映されておらず、誤解を招く恐れがあるため削除しました。
8	11	11	特定都市河川浸水被害対策法に関する浸水対策の説明を追加しました。
9	12	12	河川的环境基準の説明を追加しました。
10	13	13	合流改善施設の説明を追加しました。

【下水道ビジョン】委員会意見等以外のその他の変更点

	ページ		内容
	旧	新	
11	15	15	グラフ「経費回収率」における本市の数値を、新型コロナウイルス対策として実施した基本使用料の免除分を加算した数値に修正しました。それに加え、本文に経費回収率についての考察を追加しました。 また、表「県内自治体の1か月20m ³ 当たり下水道使用料」については、公表されている資料から本市で独自に作成した表であり、他自治体の状況に配慮し、本市以外の自治体名は伏せることとしました。
12	18	18	第8次刈谷市総合計画（案）との整合を取るため、令和24年（2042年）の目標人口を160,000人から158,000人に変更しました。 それに伴い、表「総人口と下水道接続人口の推計」と表「有収水量の推計」を見直しました。
13	20	20	「基本方針2 災害に強い・強靱な下水道の構築 ◎浸水対策の推進」の記載を分かりやすい表現に変更しました。
14	31 ～ 34	31 ～ 36	アンケートの設問ごとの回答数を記載しました。
15	32	33	表「2か月間に40m ³ 使用した場合の下水道使用料（令和元年12月1日時点）」は、公表されている資料から本市で独自に作成した表であり、他自治体の状況に配慮し、本市以外の自治体名は伏せることとしました。
16	全体	全体	その他、文章の体裁や表現などを修正した箇所も赤字で示しました。 また、図や表の修正は全体を赤枠で囲って示しました。